

2018年6月29日

デフォルト率・格付推移行列の年次更新

格付投資情報センター（R&I）は、2017年度の格付とデフォルトのデータを追加して、日本企業のデフォルト率・格付推移行列を更新しました。

デフォルト率の調査対象は、1978年度から2017年度当初までにR&Iが信用格付を付与したことがある1518社です。R&Iは、1997年以来このような報告を毎年実施しており、今回が22回目の年次報告となります。本年度の主な調査結果は以下の通りです。

- ・ 17年度に信用格付が付与されていた日本企業にデフォルトは発生しなかった。BBB格以上の年間デフォルト率は10年度以降8年連続して0%であり、デフォルトが発生しにくい状況が続いている。
- ・ 信用格付とデフォルトの関係について、高い信用格付ほどデフォルト率が低く、低い信用格付ほどデフォルト率が高いという関係は引き続き保たれている。
- ・ 17年度の初めと終わりの信用格付を比較可能な企業593社に対して、格付が変化した企業数は39件。その割合6.6%は過去40年間の中では相対的に低い水準である。また格付の変化の幅がすべて1ノッチに留まっている。全体として格付の動きが少なかった。
- ・ 信用格付が変化した企業については、格上げ推移が33件、格下げ推移が6件と、格上げが格下げを27件上回った。格上げ推移が超過しているのは13年度以降、5年連続。前年度と比べると格上げ推移がやや増えて、格下げ推移が大幅に減ったことにより、格上げと格下げの差が3倍近くに拡大した。

本調査結果の詳細はR&Iのホームページ（<https://www.r-i.co.jp/rating/data/defaults.html>）にてご覧いただけます。

お問い合わせ先
格付企画調査室 田中 (03-6273-7694)

■お問い合わせ先 : マーケティング本部カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。